

くりぼう

Version 2.0

操作手順書

くりぼうは、用意した複数のテキストファイルから、文字列をペースト（貼付け）することができます。

インストールは、解凍後、適当なフォルダに置くだけです。

- 動作環境

Windows 10

.NET Framework Version 4.7.2 がインストールされている必要があります。

目 次

1. インストール、アップデート、アンインストール	2
(1) インストール	2
(2) アップデート	2
(3) アンインストール	2
2. 使い方	3
(1) 最初の起動	3
(2) テキストファイルの準備	3
(3) くりぼうの起動	4
(4) 画面の操作	4
(5) オプション画面について	6

1. インストール、アップデート、アンインストール

(1) インストール

解凍後、任意のフォルダに、“clibo.exe”と 2つのフォルダ (file, ini)を置いてください。

(2) アップデート

解凍後に、“clibo.exe”と フォルダ (ini)のみを、以前のファイルと置き換えてください。
フォルダ (file)は、そのままでもかまいません。

(3) アンインストール

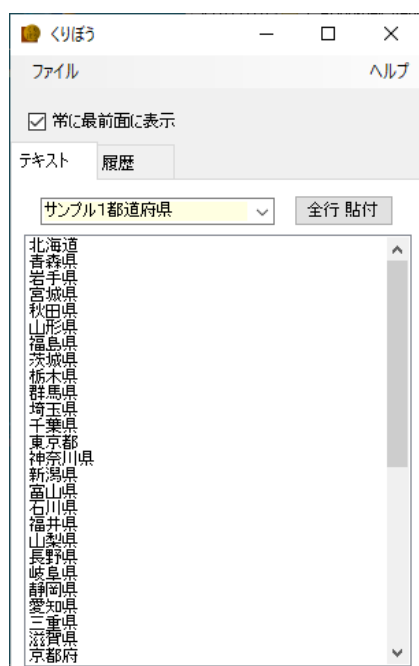
“clibo.exe”ファイルと2つのフォルダ (file, ini)を削除してください。

2. 使い方

(1) 最初の起動

“clibo.exe”を実行してください。

以下の画面が表示されます。



“メモ帳”などを起動し、画面内の白いリストの中の文字列をクリックすると、その文字列が“メモ帳”上にペーストされます。ペースト後は、くりぼうは最小化するので、タスクバーのくりぼうをクリックし、再度、上の画面を表示させてください。

(2) テキストファイルの準備

ペーストに使用したいテキストファイルを準備します。

画面の左上、メニューバーの [ファイル]→[エクスプローラでフォルダを開く]を選択してください。くりぼうが終了し、エクスプローラが起動します。

“file”フォルダの下に、サンプルファイルが 3 個あります。これらを参考に、ペーストに使用したいテキストファイルを作成します。

表示できるテキストファイルは、拡張子がtxtのものだけです。

テキストファイルは、名前順に表示されますので、ファイル名を作成するときは留意してください。

以後の、テキストファイルの追加や修正は、上記の方法で行って下さい。

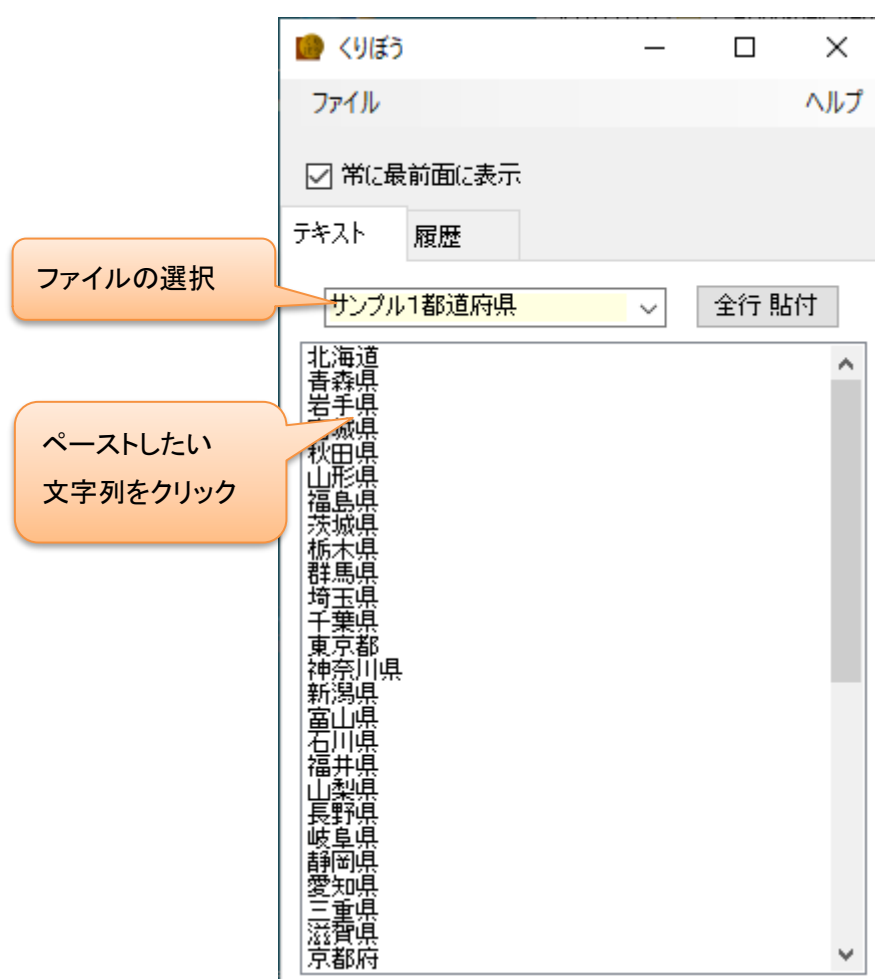
(3) くりぼうの起動

テキストファイルの準備ができましたら、最初の起動と同じように、“clibo.exe”を実行してください。

(4) 画面の操作

ア. テキスト画面

画面の操作は、以下の図を参照ください。



(注意) 初回起動時は、表示までに時間がかかることがあります。

イ. 履歴画面

履歴のタブをクリックすると表示されます。

くりぼうが動作中に、クリップボードに記録されたテキストデータが順次保存されていきます。

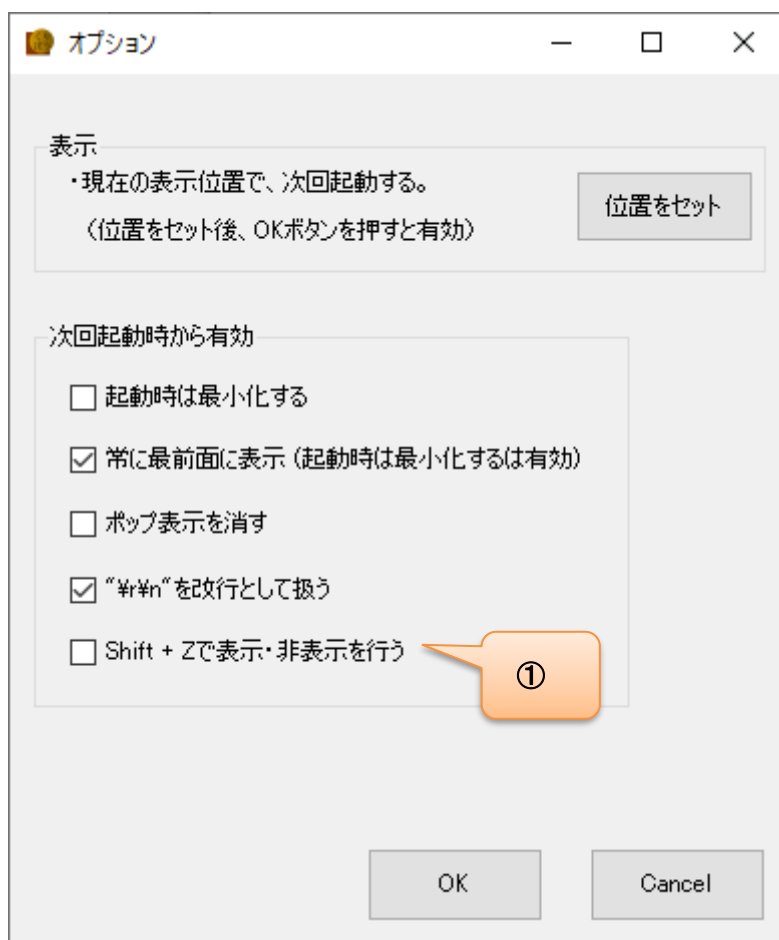
履歴は、50 件まで記録されます。



(5) オプション画面について

オプション画面は、トップ画面の左上、メニューバーの [ファイル]→[オプション]を選択すると表示されます。

このオプション画面での設定は、次回起動時に有効になります。



- ① これを選択すると Shift + Z の操作が、この用途以外に使えなくなりま
す。使用する場合はご注意ください。滅多に大文字の Z を使わない人向
けです。

【著作権】

このソフトウェアは Takatsu に著作権があります。アーカイブに含まれるすべてのファイルは、著作権法および著作権に関する条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。

作者に認められている場合を除き、このソフトウェアを、第三者に有償で提供することはこれらに違反することになりますのでご注意ください。

【免責事項】

このソフトウェアを使用したことにより生じたいかなる障害、損害において作者は一切責任を負わないものとします。各自の責任において使用してください。

また、作者はバグが発見された場合においても、その修正、バージョンアップの義務を負わないものとします。

記載されている会社名・製品名・システム名などは、各社の登録商標、もしくは商標です。

Copyright (C) 2020 Takatsu All rights reserved.
